

【重要なお知らせ】

新型コロナウイルス感染発生に関する報告(令和 2 年 12 月 8 日・第 7 報)

令和 2 年 12 月 1 日に判明した当病院における新型コロナウイルス感染に関する会見を令和 2 年 12 月 7 日に行いました。その内容を公表します。

本日 12 月 8 日 10 時 00 分現在、入院患者様、職員等からの新たな感染者は、発生しておりません。

<新型コロナウイルス感染者に関する会見概要>

日 時 : 令和 2 年 12 月 7 日 (月) 17 時 00 分から 18 時 00 分

場 所 : 榛原総合病院 南館 1 階「講堂 1」

説明者 : 森田 信敏 院長

金 憲徳 小児科部長兼新型コロナウイルス感染症対策責任者

1. 会見の始めに

当院において、12 月 1 日の第 1 例目の感染確認から本日 7 日にかけて、リハビリテーション病棟に入院されている患者様 8 名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

当院の病棟に入院されている患者様の新型コロナウイルス感染が確認されました。感染された患者様、患者様ご家族、地域の皆様に対し、多大なご迷惑とご心配をおかけしてしまったこと、地域の医療を担うべき病院として感染者を出してしまったことに対し、深くお詫び申し上げます。

2. 経緯等

- 最初の 1 例目の感染確認後、感染状況把握の為、即、遺伝子検査を実施した。更に検査範囲も広げる方針を決定しました。
- 同日、リハビリ病棟 34 名の入院患者様、勤務していた関係職員 16 名の検査を実施、当該リハビリ病棟入院患者様から新たに 2 名の陽性、32 名の陰性を確認、職員は、16 名の全ての陰性を確認致しました。
- 同日の 2 日、更にリハビリ病棟以外の病棟の全入院患者様 183 名、当該リハビリ病棟に関与のあった職員 73 名の遺伝子検査を実施したところ、全て陰性を確認しました。
- 更に 12 月 3 日、外来透析患者様及び委託職員、派遣職員を含む全職員に検査対象を拡大、遺伝子検査を実施、実施者の陰性を確認しました。
- 12 月 4 日、感染の確認された当該リハビリ病棟の入院患者様、関係した職員の 2 次検査を開始、12 月 5 日、再検した入院患者様 1 名の陽性とその他検査実施者の陰性を確認しました。
- 同日 12 月 4 日、当該病棟から陽性者との接触の疑いがあるも、初回時陰性であった 2 名を他のフロアーの個室に移動して頂き、感染の限局化を図りました。
- 12 月 6 日、当該リハビリ病棟で微熱、咳嗽等の兆候がみられる患者様の再検査を実施、陽性者 3 名、本日 12 月 7 日に更に 1 名、計 8 名の陽性者を確認しました。

【その他】

- 当院では、入院や転院時の遺伝子検査を実施し、新型コロナウイルス感染の特徴である発熱、咳、倦怠感、喉の痛み等特有症状の出現前である無症状(キャリア)の状態で感染者を見つけ治療を開始するように努めております。
- 罹患された患者様、同一病棟であった患者様の状態を厳重に管理すると共に感染

の拡大の限局化に努めています。

○感染の確認された患者様は、当院のコロナウイルス感染症専門病棟にお移り頂き、治療に当たっています。また、当該リハビリ病棟でも感染に関するエリアを設定、職員にも PPE 着用等の対策を講じ、準感染病棟として管理し、感染拡大防止策を講じています。

○病院内の入院患者様の安全を確保することを最優先とし、一部の外来患者様にも遺伝子検査実施を手配、更に感染拡大の徴候を認めた場合、他の患者様や職員家族等に対し、必要に応じ検査範囲を拡大する方針です。

○静岡県、所管である中部保健所の指導を仰ぎ、収束を図ることに鋭意努力しています。昨日から、静岡県庁新型コロナウイルス感染症対策チーム D-MAT にも来院して頂き当院の感染対策の確認と、引き続き助言を頂いております。

以上が、会見の概要となります。本件に係る遺伝子検査(PCR 法、Lamp 法)は、839 件を実施しています。(令和 2 年 12 月 1 日から 12 月 6 日迄、再検査数を含む。)

榛原総合病院 院長